



佐賀大学 SAGA UNIVERSITY

理工学部 FACULTY OF SCIENCE AND ENGINEERING

2026年1月5日

電気電子工学部門教員が指導する大学院生が電気学会九州支部の 令和7年度 優秀論文発表賞B賞を受賞

【概要】

電気電子工学部門 松田 吉隆 准教授が指導する先進健康科学専攻生体医工学コース修士課程2年 青柳 佳希さんが、電気学会九州支部の令和7年度 優秀論文発表賞B賞を受賞しました。

【本文】

電気電子工学部門 松田 吉隆 准教授が指導する先進健康科学専攻生体医工学コース修士課程2年 青柳 佳希さんが、電気学会九州支部の令和7年度 優秀論文発表賞B賞を受賞しました。

この賞は、2025年9月17日（木）～19日（金）に福岡工業大学で開催された「2025年度（第78回）電気・情報関係学会九州支部連合大会」（講演件数347件）において発表を行った若手講演者を対象に、電気学会九州支部が選考の上、優れた発表に対して授与されるものです。今回は17名が受賞しました。

本連合大会は、電気・情報関係学会九州支部連合大会委員会（電気学会九州支部、電子情報通信学会九州支部、情報処理学会九州支部、照明学会九州支部、電気設備学会九州支部、映像情報メディア学会九州支部、日本音響学会九州支部、IEEE Fukuoka Sectionで構成）の主催により、九州・沖縄地区で年1回開催されています。

青柳さんは、修士課程の研究として取り組んでいる、ハイブリッドサイクルを用いた海洋温度差発電プラントの状態空間モデルの構築と発電量制御に関する発表が高く評価され、本賞の授与に至りました。今後の益々の活躍が期待されます。

○電気学会九州支部 令和7年度 優秀論文発表賞B賞

先進健康科学専攻生体医工学コース修士課程2年 青柳 佳希さん

（指導教員：松田 吉隆 准教授、後藤 聰 教授）

題目：「ハイブリッドサイクルを用いた海洋温度差発電プラントの温冷海水流量を入力とする状態空間モデルの構築と発電量制御」

著者：青柳佳希、松田吉隆、王瑞敏、杉剛直、後藤聰、森崎敬史（佐賀大学）、安永健（大阪電気通信大）、池上康之（佐賀大学）

参考：2025年度（第78回）電気・情報関係学会九州支部連合大会 ホームページ
(<https://sites.google.com/jceee-kyushu.jp/2025/>)

電気学会九州支部 ホームページ (<https://www.iee.jp/kyushu/r7-b-award/>)



受賞した青柳さんと授与された賞状・メダル